CMP バイオクリン SG－R

２０１９年９月
No. ５９８８Ｂ

タ イ プ	エポキシ樹脂系防食塗料
特 長	①付着性･耐衝撃性等の物理的性質が優秀。 ②CMP バイオクリンシステムにおいて優れた付着性を発揮します。
用 途	シリコーン系防汚システム用の防食塗料

塗料性状		
混合比率（質量比）	・	主剤 ： 硬化剤 ＝ ８４ ： １６
色	・・・・・・・・・	グレー
密度	・・・・・・・・・	１．３１ｇ／ｍＬ
容量ＮＶ （ＶＳ）	・・	６０±２%
重量ＶＯＣ	・・・・・	２９．０ｗｔ%
塗付量（理論値）	・・	２１９ｇ／㎡
膜厚	・・・・・・・・	ウェット １６７μｍ ドライ １００μｍ

（D.F.T. 100μｍ）		0℃	5℃	１０℃	２０℃	３０℃
乾燥時間・・・・	指触	8時間	7時間	5．5時間	4時間	2．5時間
	硬化	36時間	24時間	18時間	10時間	8時間
塗装間隔・・・・	最短	9時間	7時間	6時間	4時間	3時間
	最長 ＊		―	―	―	―
可使時間・・・・		21時間	18時間	14時間	7時間	4時間

塗装条件		
塗装方法	・・・・・・	エアレススプレー、はけ塗り
気象	・・・・・・・・	温度:0℃以上、湿度:85%RH以下
エアレススプレー時	・	適 正 粘 度 ：１．６～２ Ｐａ・ｓ チ ッ プ No.：（ＧＲＡＣＯ）６２１，６２３ 二次(塗料)圧：１４．７ ～ １７．７ＭＰａ ガン移動速度：６０～８０ｃｍ／秒
シンナー	・・・・・・	エポキシ用シンナーＡ、 希釈率：０～７% ［容量］
適合下塗	・・・・・・	バンノー500、バンノー1500、エピコンB－100プライマー
適合上塗	・・・・・・	CMP バイオクリン R、CMP バイオクリン R PLUS

使用上の注意	①換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。 ②2液混合形ですので、規定の混合比で混合してから使用して下さい。まず主剤を均一になるまで十分撹拌した後、硬化剤を徐々に加えて全体が均一になるまでさらに十分撹拌して下さい。さらに必要量シンナーを加えて、均一になるまで撹拌して下さい。 ③過剰なシンナーの添加は、タレ止め性や塗膜形成の低下を招く恐れがあります。 ④可使時間に制限がありますので必要量のみ調合して下さい。 ⑤SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。
荷 姿	２０ｋｇセット、５ｋｇセット

危険物表示	【主剤】	／【硬化剤】
消防庁登録記号 ・・・	０１５４ＴＢ	／０１５６ＳＢ
引火点 ・・・・・・・	２３．１℃	／２４．９℃
消防法危険物区分 ・・	第二石油類	／第二石油類
爆発限界（体積%） ・	下限 １．１、上限 １２．０	
有機溶剤区分 ・・・・	第二種有機溶剤	

備 考	①＊塗装仕様書を参照して下さい。 ②塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。 ③VOC量は、塗料配合から計算した値です（無希釈状態）。

本製品説明書に記されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありえますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。

この製品説明書のデータは、予告なく改訂することがあります。